

ア・パ・レ君

キダキのぼる



購読などに関する問い合わせは
☎(53)2125へ
南海日日新聞社 ☎(53)2121(代)

活力ある村づくり提案

「地域ブランドを引き出す力」出版

金丸さん新著

地域ブランドを トータルマネジメントが田舎を変える! 引き出す力



食環境ジャーナリスト、金丸弘美さんの「地域ブランドを引き出すカートータルマネジメントが田舎を変える!」(合同出版)がこのほど出版された=写真。国内外の活力ある地域の取り組みから、食を通じた未来の地域づくりを提案している。

金丸さんは1952年佐賀県出身。「食からの地域再生」などをテーマに地域活動のコーディネートや取材・執筆活動を展開。2008年から総務省地域力創造アドバイザー。著書に徳之島に移住した家族の暮らしを描いた

千葉県浦安市の東京ディズニースhower(TDS)は4日、開業から丸10年を迎え、ミッキーマウスなどの人気キャラクターや色とりどりの制服に身を包んだスタッフが入場者を盛大に歓迎した。港を模した「メディレーニアアンハーバー」を舞台に、キャラクターが華麗なダンスを披露する記念イベントのショーも同日から開始。青い衣装のミッキーマウスを乗せた船が港内を一周し、ドナルドダックや「不思議の国のアリス」の白うさぎが踊り出すと、観客から拍手がわき起こった。来年3月19日まで、クリスマスなど特別な期間以外は1日2回開

催される。茨城県つくば市から家族で訪れた小学2年の沖山真拓君(7)は「ディズニー大好き」と大はしゃぎ。父親の会社員那之さん(42)は「ショーが楽しかったです。来年も子どもたちを連れてきます」と満足そうだった。TDSは2001年9月にオープン。作家ジュール・ベルヌの「海底2万マイル」など、海にまつわる伝説や物語をテーマにしたアトラクションが人気を集めている。園内で酒類を販売するなど、ファンタジー色の強い東京ディズニースhowerに比べて「大人の雰囲気」が特徴だ。今年、東日本大震

「ゆらしい島のスローライフ」など。

本書は10章で構成。自治体と市民、農家などが一体になりコウノトリの生息地を復活させた兵庫県豊岡市やNPO法人が林業の新たな活路を開いた高知県の山間部など国内各地のほか、ヨーロッパ各国のグリーンツーリズムやスローフードの先進地を巡り、取り組みをレポートしている。

前書きでは長寿の島といわれる徳之島での生活習慣病の広がりや早世の実態と、食育と健康推進活動の展開について触れ、健康を損ねる食生活の乱れに警鐘を鳴らす。

本書は定価1400円(税別)。問い合わせは電話03(3294)3506合同出版へ。



本田 碩孝

郷土研究会に関わっている者の一人として期も、3町会場で20人余もいる。地元に住む人々だけでなく、東京、カナダ、ニューヨーク

木部暢子「しまの方言を守るために」(他)と関連講演「三上絢子

過去・現在・未来の

視点からも、土研究会員が心深い分野をしたことを

ディズニースhowerが開業10年

ミッキーマウスの記念ショー

催される。

災の翌日から半休園。4月業を再開し、足是好調とい

開業から丸10年た東京ディズニースhowerに入場する来日午前、千葉

被災

復興願い「目黒のさんま」